

グループホームに演芸ボランティア慰問

～グループホーム堂の下ガーデン～

日時：2014年5月5日(月)

場所：グループホーム堂の下ガーデン（館山市船形 827-11）

5月5日(月)株式会社ケアサービス・まきの実（以下、まきの実）のグループホーム堂の下ガーデンにて、地元ボランティア団体「南房同友会（会長 吉田兼雄）」による慰問があり、三味線演奏や民謡、舞踊、フラダンス等を披露し、入居者も演芸を通じた地元の人々との地域交流を楽しんだ。

三味線演奏「赤とんぼ」を入居者も一緒に歌ったり、「花笠音頭」「ソーラン節」といった馴染み深い舞踊では入居者が演奏にあわせて手拍子を取るなど、楽しいひとときを過ごした。

南房同友会は館山・南房総地域の高齢者施設等を中心に慰問を行っており、まきの実のその他の施設にも以前から訪れている。演奏や舞踊も評判で訪問先からは毎回好評を得ている。今後も地元の多くの施設を回って元気を届けたいと話している。



（三味線演奏の様子）



（舞踊披露の様子）

以上

当施設以外の事業所でも、南房同友会の皆さんには、慰問で演奏や踊りを披露していただいています。地域情報の一つとして取り上げて頂けたら幸いです。

ご協力のほど、何卒、宜しくお願い致します。